

流 行 第 1 1 号
平成 2 5 年 5 月 3 0 日

流山市行財政改革審議会
会 長 井 上 菊 夫 様

流山市長 井崎 義治



諮 問

本市が、行政経営をより一層効率的かつ効果的に推進していくため、下記の事項について意見を求めます。

記

行財政経営戦略プランに係る取組状況について、貴審議会からの意見を求めます。

行財政改革は、管理職や一部の部局が行なうものではなく、あらゆる業務に従事する全ての職員が、経営を意識した日常業務そのものや、仕事の進め方の改善、市民等との協働、円滑な組織の構築といったことについて、常に意識を持って地道に着実に取り組む必要があります。

本市においては、平成 3 7 年をピークに人口が減少に転じ、今後、高齢化が進行していく中、中長期的には市の負担が増えることが予想されます。長期的に健全財政を維持していくには歳出の抑制、歳入の拡大が必要となります。

平成 2 5 年度は、5 年間の行財政経営戦略プランの中間年にあたることから、これまでの行財政経営戦略プランに係る取組状況について貴審議会に意見を求めます。